

# 部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

<b>部局名</b>	企画政策部 新エネルギー対策監 【新エネルギー対策課】	<b>部局長名</b>	向野 陽一郎
------------	--------------------------------	-------------	--------

<b>部局内の 経営資源</b>	<b>当初予算</b>	1.4 億円		
	<b>構成人員</b>	<b>職員</b>	<b>嘱託</b>	<b>計</b>
		7 人	0 人	7 人

<b>①部局の使命 (組織の存在価値)</b>	基幹エネルギーとは別の新基軸として次世代エネルギーを位置付け、最終的な目標として企業誘致等による雇用創出を図る。	<b>②組織目標像</b>	【施策の目標像】 次世代エネルギービジョン及び行動計画を策定し、市の持続的経済発展につなげる。 【組織の目標像】 スピード感と情報共有を大切にし、各人が目標と意欲を持つ。
-----------------------------	--	---------------	--

## 平成24年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
次世代エネルギーを活用したまちづくり 【新エネルギー対策課】	(1) 基礎調査の実施	① データ収集 ② 次世代エネルギー賦存量や利用可能量の調査 ③ アンケート調査の実施	○ ① 既存資料等データの収集・整理を実施 ○ ② 次世代エネルギー賦存量や利用可能量の調査を実施 ○ ③ 事業者向け意識調査を実施 上記ビジョン策定に係る基礎調査を完了	○ ① 既存資料等データの収集・整理を実施 ○ ② 次世代エネルギー賦存量や利用可能量の調査を実施 ○ ③ 事業者向け意識調査を実施 上記ビジョン策定に係る基礎調査を完了
	(2) 次世代エネルギービジョン及び行動計画の策定	① ビジョン策定委員会の開催及び協議会の設置 ② 具体的な事業の導入	○ ①(ア) ビジョン策定委員会を設置(4月26日)し、これまで4回の委員会を開催 ・本市在住委員を中心に地元作業部会を4回開催 ・地域ニーズを把握すべ	○ ①(ア) ビジョン策定委員会を設置(4月26日)し、これまで9回の委員会を開催 ・本市在住委員を中心に地元作業部会を4回開催 ・地域ニーズを把握すべ

# 部 局 経 営 方 針

			<p>く地区コミュニティ協議会との意見交換を実施(10地区コミ)</p> <p>(イ) 導入促進協議会を設立(4月26日)し、これまで2回の幹事会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会への参加企業を5月25日から募集(9月30日現在47社の申込)</li> </ul> <p>○ ② 具体的事業として、東郷町藤川地区における小鷹井堰小水力発電事業に係る流量調査費を9月補正で措置</p>	<p>く地区コミュニティ協議会との意見交換を実施(24地区コミ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代エネルギービジョン及び行動計画を策定</li> </ul> <p>(イ) 導入促進協議会を設立(4月26日)し、これまで2回の幹事会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会への参加企業を5月25日から募集(3月31日現在59社の申込)</li> </ul> <p>○ ② 具体的取組事業</p> <p>(ア) 小鷹井堰地点らせん水車導入実証事業に係る流量調査を実施</p> <p>(イ) 九州電力と共同で実施するスマートグリッド実証試験に係る地元説明会の実施やモニター募集条件等を検討</p> <p>(ウ) 総合運動公園防災機能強化に係る事業提案を公募し太陽光発電設備等包括的リース業者を決定</p>
	<p>(3) 鹿児島大学との連携</p>	<p>① 協定書の締結</p> <p>② 意見交換会等の実施</p>	<p>○ ① 鹿児島大学と次世代エネルギーに関する協定を締結(5月7日)</p> <p>○ ② 連携事業等に関する打合せを2回実施</p>	<p>○ ① 鹿児島大学と次世代エネルギーに関する協定を締結(5月7日)</p> <p>○ ② 連携事業等に関する打合せを4回実施</p>

# 部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

	(4) 情報発信	① シンポジウムの開催 ② 出前講座の実施 ③ HP等の作成	○	① 次世代エネルギーフェアの開催に向け、絵画コンクール・セミナー講師選定・出展企業協力依頼・情報発信等を実施 ② 意識の向上、市民との対話、普及の促進のため、各種団体への出前講座を実施(10回7団体232名) ③ 次世代エネルギーホームページ作成業務委託を締結(9月11日)	○	① 次世代エネルギーフェアを開催(10月8日) 参加者：250名 ② 意識の向上、市民との対話、普及の促進のため、各種団体への出前講座を実施(23回20団体627名) ③ 次世代エネルギーホームページを作成(25年4月稼働)
⑦年度中間総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジョン策定委員会をこれまで4回開催し、4回会合ではビジョン(案)及び行動計画の骨子(案)において、ビジョンを踏まえた薩摩川内市の未来像や行動計画の柱に沿ったテーマを提示した。</li> <li>・ 今後、ビジョン及び行動計画の今年度の策定に向け、パブリックコメント等の事務を順次進めていくとともに、地域のニーズを把握するため地区コミュニティ協議会や各種団体・機関等との意見交換や出前講座を引き続き実施していくこととする。</li> <li>・ 具体的な事業の取組については、国の補助等の活用や地域の実情も踏まえながら、実証事業やモデル事業など実現可能なものから実施していきたい。</li> </ul>					
⑨年度末総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジョン策定委員会をこれまで9回開催し、次世代エネルギーの作り方や使い方に着目して多くの課題を解決できる「市民が喜ぶエネルギー面での処方箋」を提示した次世代エネルギービジョンと、ビジョンにおける未来像を実現させるための具体的な事業等を取りまとめた行動計画を策定した。</li> <li>・ 今後、次世代エネルギーに関する高度な知見や経験を有する外部人材も活用しながら、ビジョンや行動計画に基づく具体的事業を着実に推進していくとともに、行動計画の進捗管理やPDCAサイクルによる評価も実施していく。</li> </ul>					